

令和5年度後志地区の研究活動

研修部長 倶知安町立北陽小学校

校長 加藤 数馬

1. はじめに

後志小中学校長会は、小樽市を除く13町6村の公立小中学校に属する小学校38校、中学校24校、計62名の会員で組織されている。19の町村校長会研修と管内を4つに分けたブロック研修を軸に研究活動を推進している。9月にブロック研究会、10月に後志小中学校長会研究大会を開催し、各地区の取組の成果や課題を交流・検証することで、学校経営の改善と充実、学校の教育力向上を図っている。



◇令和5年度 後志小中学校長会研究大会◇

2. 研究計画

(1) 研究の方針

- ①研究主題に即した共同研究を推進し、後志小中学校長会研究大会及び各ブロック研究会での成果の交流に努め、学校経営の改善と充実を図る。
- ②道小、道中の研究課題と関連させ、全国・全道提言プロジェクトチームと連携し、研究を推進する。

(2) 研究主題

「組織力を高め、人を育てる学校経営」

【研究の視点①】意図的に全体を導くためのリーダーシップ

【研究の視点②】計画的に組織・システムを運用するためのマネジメント

(3) 研究推進と事業計画

- ①後志小中学校長会研究大会の開催（10月24日）
- ②ブロック研究会の開催（9～10月）
- ③「研究の手引き」「研究紀要」の発行
- ④全道・全国大会への積極的参加
- ⑤プロジェクト活動の推進

3. 研究活動の概要

- (1) 「研究の手引き」発行（5月）
- (2) 全連小各種委員会調査への協力
- (3) ブロック研究会の開催

9月19日（火）	山麓ブロック研究会（喜茂別町）
	北ブロック研究会（余市町）
9月26日（火）	南ブロック研究会（黒松内町）
	岩宇ブロック研究会（岩内町）

(4) 後志小中学校長会研究大会

○主催 後志小中学校長会

○期日 令和5年10月24日(火)

○会場 倶知安町 ホテル第一会館

○内容

ア 基調報告

令和5年度の研究推進について

イ 提言発表

提言1：研究課題「組織力を高めていくためのリーダーシップのあり方」

南ブロック研究提言者 三上 智之(蘭越町立昆布小学校)

提言2：研究課題「組織力向上、人材育成のための組織マネジメント力の向上

～校種間連携を重視した小中一貫・小中連携の取組を通して～」

北ブロック研究提言者 秋元 大(古平町立古平中学校)

ウ 研究協議の柱

柱1 意図的に全体を導くためのリーダーシップ

柱2 計画的に組織・システムを運用するためのマネジメント

※分科会を設けず、9つのグループに分かれて協議

エ 交流・講評

交流：4つのグループがグループ協議の概要を発表

講評：北海道教育庁後志教育局義務教育指導監 田中 孝二 様

(5) 第66回北海道小学校長会教育研究渡島・北斗大会への参加

○期日 令和5年9月8日(金)・9日(土)

○会場 北斗市総合文化センター かなで～る(全体会場) 他分科会場7か所

(6) 第64回北海道中学校長会研究大会小樽大会への参加

○期日 令和5年9月22日(金)・23日(土)

○会場 小樽市民会館、グランドパーク小樽ホテル

(7) 第75回全国連合小学校長会研究協議会東京大会への参加

○期日 令和5年10月19日(木)

○会場 東京国際フォーラム(メイン会場) 他分科会場5か所

(8) 第74回全日本中学校長会研究協議会大分大会への参加

○期日 令和5年10月25日(水)～27日(金)

○会場 ビーコンプラザ、杉乃井ホテル

(9) 「研究紀要」発行(2月予定)

4. おわりに

今年度からスタートした第17次研究は、第16次研究の研究主題を継承する中、研究の視点をより明確に示して「組織力の向上」と「人材育成」に向けた校長のリーダーシップとマネジメントのあり方を探っていくこととした。

開催したブロック研究会及び後志小中学校長会研究大会においては、町村校長会の実践による提言発表をもとに活発な論議が行われ、リーダーシップとマネジメントについて検証することができた。整理して明らかになった成果・課題を全会員で共有し、更に深化・改善していくことができるよう、今後も研究の充実を目指していきたい。